

講義名:	ヒューマンスキルプログラムⅡ	講義時間数: 32時間	受講コース名: 全コース
担当:	平岡	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	学科・コース合同授業 担当教員:岡崎、小童、高橋、平岡、坂上、上村、松田		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目~4回目:キャリア支援センター(高橋氏)主導で実施</li> <li>・5回目~ :社会で活躍するために必要なスキルについてチームでまとめて発表する</li> </ul>		
到達目標:	<p>社会に出て必要なスキルについて考えて発表する。その際、以下の2点を踏まえてまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学科での学び(インターンシップ等)を共有する。</li> <li>・企業や卒業生など実際に社会で活躍している方の体験談を参考にする。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	2022/5/13 学科合同面接練習会	17回目	2023/1/27 *予備日
2回目	2022/6/3 企業座談会(様々な大人の価値観に触れる)	18回目	
3回目	2022/7/1 学科研修	19回目	
4回目	2022/9/9 パネルディスカッション(企業×学生×教員)	20回目	
5回目	2022/10/7 講演(企業)	21回目	
6回目	2022/10/14 講演(卒業生)	22回目	
7回目	2022/10/28 グループワーク	23回目	
8回目	2022/11/4 グループワーク	24回目	
9回目	2022/11/11 フィールドワーク(企業訪問)	25回目	
10回目	2022/11/18 *学園行事(秋のピースポ)	26回目	
11回目	2022/11/25 プレゼン資料作成	27回目	
12回目	2022/12/2 プレゼン資料作成	28回目	
13回目	2022/12/9 *学園行事(学友会選挙)	29回目	
14回目	2022/12/16 クラス内発表	30回目	
15回目	2023/1/13 全体発表(体育館) *選抜チーム	31回目	
16回目	2023/1/20 *予備日	32回目	
授業教材等:	筆記用具、プリント教材		

講義名:	ドクターズクラーク	講義時間数: 62時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	光畑 弘美	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	2023年1月 技能審査認定 医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®) 受験予定		
講義概要:	医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)のテキストに沿って基礎知識を学ぶ 検定試験対策も併せて実施する		
到達目標:	医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)に合格する 医療現場で医師事務作業補助者として勤務できる基礎的な知識を有する		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	診断書・証明書・申請書	17回目	医師事務作業補助業務について
2回目	診断書・証明書・申請書	18回目	診療録の記載・電子カルテ
3回目	診断書・証明書・申請書	19回目	診療録の記載・電子カルテ
4回目	診断書・証明書・申請書	20回目	個人情報保護
5回目	診断書・証明書・申請書	21回目	安全管理
6回目	診断書・証明書・申請書	22回目	復習・まとめ・検定対策
7回目	診断書・証明書・申請書	23回目	復習・まとめ・検定対策
8回目	診断書・証明書・申請書	24回目	復習・まとめ・検定対策
9回目	医療保険制度	25回目	復習・まとめ・検定対策
10回目	医療保険制度	26回目	復習・まとめ・検定対策
11回目	医療関係法規	27回目	復習・まとめ・検定対策
12回目	医療関係法規	28回目	復習・まとめ・検定対策
13回目	医学・薬学一般	29回目	復習・まとめ・検定対策
14回目	医学・薬学一般	30回目	単位認定試験
15回目	医学・薬学一般	31回目	
16回目	医学・薬学一般	32回目	
授業教材等:	ドクターズクラーク テキスト1~4(ニチイ学館)		

講義名:	登録販売者Ⅱ	講義時間数:	102時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	田中 裕子	単位数:	6単位	学年:	2年
講義形式:	座学			実施時期: 2022年度 通年	
認定方法:	認定試験(筆記)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2022年度の医薬品登録販売者試験を受験予定				
講義概要:	・「医薬品に共通する特性と基本的な知識」、「人体の働きと医薬品」、「主な医薬品とその作用」、「薬事関連法規・制度」、「医薬品の適正使用・安全対策」の5分野について講義 (進捗に応じて変更の可能性有り)				
到達目標:	・一般医薬品の専門家として、必要な知識(基礎部分)を習得できている ・登録販売者試験を受験するために必要な知識を修得できている				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	前年度の復習テスト	17回目	医療関係法規⑥	33回目	実践演習他
2回目	医薬品の成分とその作用①	18回目	医療関係法規⑦	34回目	実践演習他
3回目	医薬品の成分とその作用②	19回目	安全対策①	35回目	実践演習他
4回目	医薬品の成分とその作用③	20回目	安全対策②	36回目	実践演習他
5回目	人体の働きと医薬品①	21回目	安全対策③	37回目	実践演習他
6回目	人体の働きと医薬品②	22回目	適正使用①	38回目	実践演習他
7回目	人体の働きと医薬品③	23回目	適正使用②	39回目	実践演習他
8回目	人体の働きと医薬品④	24回目	適正使用③	40回目	実践演習他
9回目	人体の働きと医薬品⑤	25回目	実践演習他	41回目	実践演習他
10回目	人体の働きと医薬品⑥	26回目	実践演習他	42回目	実践演習他
11回目	人体の働きと医薬品⑦	27回目	実践演習他	43回目	実践演習他
12回目	医療関係法規①	28回目	実践演習他	44回目	単位認定試験
13回目	医療関係法規②	29回目	実践演習他	45回目	登録販売者検定
14回目	医療関係法規③	30回目	実践演習他	46回目	
15回目	医療関係法規④	31回目	実践演習他	47回目	
16回目	医療関係法規⑤	32回目	実践演習他	48回目	
授業教材等:	オリジナルプリント				

講義名:	就職対策Ⅱ	講義時間数:	54時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡・高橋 和久	単位数:	3単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2022年度 通年
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	病院見学や、座談会の実施 敬語の正しい使い方を学ぶ 社会人としての電話応対を学び、実際に学校にかかってくる電話を取る				
到達目標:	履歴書作成や採用面接準備を通して、社会で通用する表現力、立ち居振る舞いなどを身につけて行く 電話応対練習等で実際に勤務した際にスムーズに敬語が使える、電話応対ができるようになる				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	面接練習	17回目	電話番実習		
2回目	面接練習	18回目	電話番実習		
3回目	面接練習	19回目	電話番実習		
4回目	面接練習	20回目	電話番実習		
5回目	病院見学	21回目	電話番実習		
6回目	病院見学	22回目	電話番実習		
7回目	病院見学	23回目	電話番実習		
8回目	書類作成	24回目			
9回目	書類作成	25回目			
10回目	書類作成	26回目			
11回目	インターンシップについて	27回目			
12回目	インターンシップについて	28回目			
13回目	病院見学・面接練習・書類作成	29回目			
14回目	病院見学・面接練習・書類作成	30回目			
15回目	病院見学・面接練習・書類作成	31回目			
16回目	病院見学・面接練習・書類作成	32回目			
授業教材等:	プリント等				

講義名:	アトラクティブレッスンⅡ	講義時間数: 34時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2022年度 通年
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	学生が課題を制作し講義形式で発表を行う。 スポーツを通し、健康的な身体作りを実践する。		
到達目標:	社会人として必要な体力を身につけている(維持している)。 自ら考え、主体的に行動できる。相手の立場に立って物事を考えられるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	クラス目標設定	17回目	広域清掃
2回目	課題制作	18回目	2年間振り返り
3回目	課題制作	19回目	
4回目	課題制作	20回目	
5回目	課題制作	21回目	
6回目	課題発表	22回目	
7回目	課題発表	23回目	
8回目	課題発表	24回目	
9回目	課題発表	25回目	
10回目	課題発表	26回目	
11回目	課題発表	27回目	
12回目	体育	28回目	
13回目	広域清掃	29回目	
14回目	体育	30回目	
15回目	広域清掃	31回目	
16回目	体育	32回目	
授業教材等:	プリント等		

講義名:	セルフマネジメントⅢ	講義時間数: 80時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	診療情報請求事務Ⅱ	講義時間数: 64時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	2022年7月18日実施 診療報酬請求事務能力認定試験を受験予定		
講義概要:	医療法・医師法・健康保険法など法律に関わる問題の理解とカルテを読み取り、正確にレセプト作成をすること。過去問題を解きトレーニングする。		
到達目標:	年2回実施されている、診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	問題演習		
	解説		
授業教材等:	プリント、テキスト		

講義名:	SPIⅡ	講義時間数: 30時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SPIの非言語分野のトレーニング実施</li> <li>・SPIの言語分野のトレーニング実施</li> </ul>		
到達目標:	・係数能力の基礎(四則演算、文章から論理的に数式を組み立てる)を身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、実力判定テスト他		
2回目	SPI非言語①		
3回目	SPI非言語②		
4回目	SPI非言語③		
5回目	SPI言語①		
6回目	SPI言語②		
7回目	SPI言語③		
8回目	SPI非言語④		
9回目	SPI非言語⑤		
10回目	SPI非言語⑥		
11回目	SPI非言語⑦		
12回目	模擬試験実施		
13回目	単位認定試験		
14回目	模擬試験実施		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント等		



講義名:	人文科学	講義時間数: 18時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2022年度 通年
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	日本人らしさを学ぶため、ことわざ、歴史、地理などの知識教育を行う		
到達目標:	自分自身の言葉で日本人としての矜持を語れるようになる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介①		
2回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介②		
3回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介③		
4回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介④		
5回目	国語分野:ことわざ、四字熟語について①		
6回目	国語分野:ことわざ、四字熟語について②		
7回目	地理分野:日本の国土と特徴①		
8回目	地理分野:日本の国土と特徴②		
9回目	まとめ 発表		
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	インターンシップ	講義時間数: 90時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	高橋 和久	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(外部評価・出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 各医療機関で現役職員指導の下実習実施
追試験実施:	無		
備考:	原則、インターンシップ先の指示に従う。 試験はなく、提出物(報告書)、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	学内講義で得た知識をベースに、現場実習を行う		
到達目標:	医療業界に関する理解を深め、自身の目指す「医療従事者像」を明確にする。 医療機関における業務の実際を知り、就職活動または内定後の活動に役立てる意識を持つ。 他者と経験を分かち合うことで、様々な事例を知り、自身なりの対策を考える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	インターンシップ先での実務体験		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	文章作成基礎	講義時間数:	62時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数:	4単位	学年:	2年
講義形式:	演習・実技			実施時期:	2022年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	日本漢字能力検定協会主催 文章読解・作成能力検定(文章検)3級 受験				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙・文法の学習</li> <li>・一文を構成する要素(主語・述語など)と組み立て方</li> <li>・文章の組み立て方</li> </ul>				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス社会で必要な報告書、週報、日報などを自力で書くことができる</li> <li>・作文試験、論文試験等に対応することができる</li> <li>・文章読解・作成能力検定(文章検)3級 合格</li> </ul>				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	動機づけ 発想力の練習	17回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
2回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 1文を短く つなぎ	18回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
3回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 5W1H 話書言葉	19回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
4回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 事実と意見 意見	20回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
5回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 伝える順番 まとめ	21回目	文章検定3級試験		
6回目	文章カステップ1章 語彙・文法	22回目	ビジネス文書 ビジネス文書とは		
7回目	文章カステップ2章 資料分析	23回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
8回目	文章カステップ2章 資料分析	24回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
9回目	文章カステップ3章 文章読解	25回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
10回目	文章カステップ3章 文章読解	26回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
11回目	文章カステップ4章 手紙文	27回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
12回目	文章カステップ4章 手紙文	28回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
13回目	文章カステップ5章 意見文	29回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
14回目	文章カステップ5章 意見文	30回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
15回目	文章カステップ まとめ テスト対策	31回目	単位認定試験		
16回目	文章カステップ まとめ テスト対策				
授業教材等:	7日でチャレンジ文書作成ワーク 基礎から学べる!文章カステップ 文章表現力基礎力テキスト				

講義名:	セルフマネジメントⅣ	講義時間数: 66時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	医療事務	講義時間数:	76時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数:	5単位	学年:	2年
講義形式:	演習			実施時期: 2022年度 後期	
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	ドクターズクリニック・診療報酬請求事務・登録販売者の検定対策実施				
到達目標:	検定合格に加えて、身につけた知識の実務活用術を学ぶ				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	登録販売者 検定対策	17回目	診療報酬請求事務 検定対策		
2回目	登録販売者 検定対策	18回目	診療報酬請求事務 検定対策		
3回目	登録販売者 検定対策	19回目	診療報酬請求事務 検定対策		
4回目	登録販売者 検定対策	20回目	ドクターズクリニック 検定対策		
5回目	登録販売者 検定対策	21回目	ドクターズクリニック 検定対策		
6回目	登録販売者 検定対策	22回目	ドクターズクリニック 検定対策		
7回目	登録販売者 検定対策	23回目	ドクターズクリニック 検定対策		
8回目	登録販売者 検定対策	24回目			
9回目	登録販売者 検定対策	25回目			
10回目	登録販売者 検定対策	26回目			
11回目	診療報酬請求事務 検定対策	27回目			
12回目	診療報酬請求事務 検定対策	28回目			
13回目	診療報酬請求事務 検定対策	29回目			
14回目	診療報酬請求事務 検定対策	30回目			
15回目	診療報酬請求事務 検定対策	31回目			
16回目	診療報酬請求事務 検定対策	32回目			
授業教材等:	オリジナルプリント				

講義名:	パソコン操作	講義時間数: 32時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ビジネス文書の作成 データ管理		
到達目標:	職場で活用できるWord、Excelスキルを身に付ける。 ビジネス文書が作成できるようになる。 Excelでデータ管理ができるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Word機能		
2回目	Word 文書作成		
3回目	Word 文書作成		
4回目	Word 文書作成		
5回目	Word 文書作成		
6回目	Word 文書作成		
7回目	Word 文書作成		
8回目	Excel機能		
9回目	Excel表作成		
10回目	Excel表作成		
11回目	Excel表作成		
12回目	Excel表作成		
13回目	Excel表作成		
14回目	Excel表作成		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	救急法	講義時間数:	15時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	外部講座(日本赤十字社)	単位数:	1単位	学年:	2年
講義形式:	実技・実習			実施時期: 2022年度 後期	
認定方法:	その他(外部評価・出席率・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:	日本赤十字病院に予約して受講 講座内で実施する修了検定に合格すると後日発行される修了証書の提出を必要とする				
講義概要:	傷病者の観察の仕方および一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動、気道異物除去)等救急法の基礎 急病の手当、けがの手当(止血、包帯、固定)、搬送および救護				
到達目標:	基礎講習では、手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動などを習得する。 救急員養成講習では、日常生活における事故防止や止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得などについての知識と技術を習得する。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
2日間 集中講座	救命の連鎖(守るべきこと・観察・安静・搬送)				
	一次救命処置(心肺蘇生・AED・気道異物除去・引継ぎ)				
	動物にかまれた4・蜂に刺された				
	骨折・脱臼・肉離れ・アキレス腱断裂				
	出血・包帯・熱傷				
	心臓発作・脳卒中・腹痛・痙攣・中毒・熱中症				
	誤飲事故・痙攣				
	子供に起こりやすい事故				
	年齢別にみた子供の事故				
	水の事故				
	溺れた人の救助・手当				
	高齢者の事故防止				
	雪上での事故防止				
授業教材等:	包帯・三角巾など				

講義名:	卒業課題	講義時間数:	49時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田	単位数:	3単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習			実施時期: 2022年度 後期	
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	2月実施予定 卒業発表会に向けてのパワーポイント作成、発表リハーサル等				
到達目標:	2年間の自分の学びを客観的に捉え表現する力を身につける。 自分の学生生活を支えてくれた全ての方への感謝の念を素直に抱くことができる。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	インターンシップ発表会準備	17回目	卒業課題発表準備		
2回目	インターンシップ発表会準備	18回目	卒業課題発表準備		
3回目	インターンシップ発表会準備	19回目	卒業課題発表準備		
4回目	インターンシップ発表会準備	20回目	卒業課題発表準備		
5回目	インターンシップ発表会準備	21回目	卒業課題発表準備		
6回目	インターンシップ発表会準備	22回目	卒業課題発表準備		
7回目	インターンシップ発表会準備	23回目	卒業課題発表会リハーサル		
8回目	卒業課題とは	24回目	卒業課題発表会		
9回目	パワーポイント作成方法	25回目			
10回目	動画作成方法	26回目			
11回目	卒業課題発表準備	27回目			
12回目	卒業課題発表準備	28回目			
13回目	卒業課題発表準備	29回目			
14回目	卒業課題発表準備	30回目			
15回目	卒業課題発表準備	31回目			
16回目	卒業課題発表準備	32回目			
授業教材等:					



講義名:	クロス授業	講義時間数: 16時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80～89点、B=70～79点、C=50～69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	自学科以外の教員が社会人として身に着けるべき知識・教養に関して様々な視点から講義を行う。		
到達目標:	他学科教員の講義を受講し、様々な知識及び幅広い教養を身に着ける。 社会人として必要な心構え、知識を身に着け、新社会人となる準備を行う。 た学科教員とコミュニケーションを図り、専門知識以外の知識を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	旅行(中尾)		
2回目	平和学習2021(上村)		
3回目	マンガから学ぶ人生を前向きに生きるヒント(坂上)		
4回目	美と健康(服部・安廣)		
5回目	感性を磨く(岡崎)		
6回目	英会話～必要なのは度胸だけ～(高橋)		
7回目	楽しく学ぶ日本史(小童)		
8回目	命の授業(平岡)		
授業教材等:			